

令和5年度

第65回鳥取県発明くふう展

受賞作品

一般社団法人鳥取県発明協会

第65回鳥取県発明くふう展 入賞者一覧

【特賞12点】

賞 名	作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
鳥取県知事賞	最強！ニワトリ目覚まし機	米子市立箕蚊屋小学校	6	岩田 遙太
発明協会会長奨励賞	ひや〜りつめたいイヤリング	鳥取市立修立小学校	4	山崎 陽加
鳥取県教育委員会教育長賞	まとめやすい平置き古紙ラック！カプタン！	米子市立河崎小学校	2	安藤 悠晟
新日本海新聞社賞	ぐるぐるキャップイン	鳥取市立日進小学校	6	藤原 琴音
日本海テレビ社長賞	いつでも便利一発洗たくばさみ	米子市立福米西小学校	5	石原 滉大
毎日新聞鳥取支局長賞	はるかのクルクル紙しばい	米子市立箕蚊屋小学校	3	土井 悠楓
BSS山陰放送社長賞	ななめってるコースター	米子市立福米西小学校	5	岩田 彩夏
鳥取県商工会議所連合会会長賞	暑さに負けるな！！風・水分チャージイス	米子市立福米西小学校	5	岩崎 友李
鳥取県商工会連合会会長賞	夢がつまった万年車	鳥取市立日進小学校 (鳥取市少年少女発明クラブ)	6	上田 悠生
鳥取県中小企業団体中央会会長賞	かんたんに取れるティッシュケース	大山町立名和小学校	5	小林 隼士
日本弁理士会会長奨励賞	みんなにやさしいユニバーサルデザインうちわ	湯梨浜町立東郷小学校	5	古田 朔麻
鳥取県発明協会会長賞	そうじき	米子市立伯仙小学校	4	山本 佑真

【特別賞 1点】

アイデア賞	耳おたすけ隊	米子市立彦名小学校	4	佐伯 七翔
-------	--------	-----------	---	-------

作品名

最強！ ニワトリ目覚まし機

入賞者

岩田 遥太

米子市立箕蚊屋小学校 6年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

お兄ちゃんが朝起きなくて、お母さんが困っていました。そこで、音・光・匂いの刺激で目を覚ます、過去にない最強の目覚まし時計を作ろうと思いました。これでお母さんを助けたいと思いました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

【くふうしたところ】

- ①ポンプの風の力を使ってニワトリの羽を伸ばすようにしました。
(光も)
- ②ポンプの風を使って匂いとラッパの音を出すようにしました。

【むずかしかったところ】

ポンプの風の力を使って袋を膨らまし、ペットボトルの羽を伸ばすのが難しかったです。

使い方・動かし方・遊び方

- ①コンセントを挿します。
- ②ニワトリの頭の蓋を開けて左側にある匂いのケースを取り出します。
- ③匂いはレモンとリンゴとベリーがあります。
好きな匂いのケースを一つとって、蓋を開け、匂い台に置きます。
- ④蓋を閉めます。
- ⑤ニワトリの横にあるタイマーの現在の時刻を今の時刻にあわせませす。
- ⑥タイマーの数値を起こしたい時間のボタンを押してへこませます。
- ⑦これで準備は完了です。
- ⑧止める時はコンセントを抜いてください。

※動作のテストをする時には、タイマーを回して現在の時刻を押したボタンの所に合わせてください。





作品名

ひや〜りつめたい イヤリング

入賞者

山崎 陽加

鳥取市立修立小学校 4年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

今年の夏はとても暑く、最近の若者はオシャレするのが好きだけど、見ていてとても暑そうだから、オシャレ感覚でつける冷たいものがあればいいと思った。

くふうしたところ・むずかしかったところ

保冷材にラメを混ぜて、きれいな色にするところを頑張った。

使い方・動かし方・遊び方

この作品はイヤリングで耳につける。一度冷蔵庫で冷やして保冷剤を固め、耳につける。冷たいものはアイスのように直接触らずに、冷たさを感じるための膜があると思う。その膜に皮膚が感じれば冷たくて気持ちいいと思う。イヤリングをつけて風が吹けばひんやりした空気が顔にかかって気持ちが良いです。

第65回鳥取県発明くふう展

発明協会会長奨励賞

まとめやすい 平置き古紙ラック！ カブタン！

作品名

入賞者

安藤 悠晟

米子市立河崎小学校 2年



どうしてこの作品を作ろうと思ったか

紙のゴミをまとめるお手伝いをしたときに、バラバラになってしまっ集めたり、端をそろえたりしているお母さんを見て、大変そうだったので、まとめやすいものがあればいいなと思いました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

【くふうしたところ】

- ・上と下を取り外しできるようにしたところ
- ・アイスの箱も入るように、横を広く、紙のファイルが入るように縦を広くしたところ
- ・当たっても痛くないように角を全部丸めたところ

【むずかしかったところ】

上と下を簡単に取り外せて、立てたときにぐしゃっとならないようにするのが難しくて、何度も失敗しました

使い方・動かし方・遊び方

- ①平置きにして紙ゴミ(古紙)を入れる
- ②ロックをつまんで上にあげて外して棒を抜く
- ③ひもで横をくるくるしてまとめる
- ④ひもを一回結んで紙ゴミをラックから出す
- ⑤縦もひもをくるくるしてまとめたらひもを結んでおしまい



第65回 鳥取県発明くふう展
作品名 平置き古紙ラック！カブタン！
出 品 米子市立河崎小学校 (2年)
氏 名 安藤 悠晟

作品名

ぐるぐる キャップイン

入賞者

藤原 琴音

鳥取市立日進小学校 6年



どうしてこの作品を作ろうと思ったか

ペットボトルを楽しく分別して捨てることのできるゴミ箱があったらいいなと思って作りました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

・キャップがぐるぐると回って穴に入るようにしたところ。

・材料はすべて紙(ダンボールと紙コップ)を使ったところ。

・キャップ・本体・ラベルの3種類に分別できるところ。

使い方・動かし方・遊び方

キャップを入れるとぐるぐる回って穴に入っていく。

作品名

いつでも便利
一発洗たくばさみ

入賞者

石原 滉大

米子市立福米西小学校 5年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

お母さんが洗たく物をしたり、自分が手伝う時に届かないことがあったから。

くふうしたところ・むずかしかったところ

【くふうしたところ】

一気に洗たく物が落ちるようにしたこと。

【むずかしかったところ】

なかなか一気に落ちなかったこと。

使い方・動かし方・遊び方

たらしてあるひもを下に引っ張ると、洗たくばさみが自動的にひらいて、洗たく物を一気に取り込むことができます。





作品名

はるかの クルクル紙しばい

入賞者

土井 悠楓

米子市立箕蚊屋小学校 3年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

2年生の時に、自分で物語を書きました。そのキャラクターがねこたろうくんです。ねこたろうくんが絵本になったらいいなと思って作りました。本ではなくて、クルクルとお話しが動く方がねこたろうくんが動いて見えて楽しいかなと思って作りました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

お話をハンドルで巻き物のように巻き取りながら読んでいくのですが、ハンドルの部分のバランスがむずかしかったです。上手く紙を巻き取ることができなかったで、支える筒の長さを色々変えて実験し、上手く回る長さを見つけました。

使い方・動かし方・遊び方

ハンドルをクルクルと回して、お話を読んでいきます。最後までいったら反対に回して、元にもどします。

第65回鳥取県発明くふう展

毎日新聞鳥取支局長賞



作品名

ななめってる コースター

入賞者

岩田 彩夏

米子市立福米西小学校 5年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

夏休みにゼリーを食べている時に、ゼリーの器は浅く、途中でスプーンをおくと不安定になって倒れたり、中の汁がこぼれたりしていやな気持ちになりました。何とか食べやすくできないかなと思って、コースターに角度をつけることを思いつきました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

【くふうしたところ】

コースターの底面をななめにしました。ななめだとカップは不安定になるので倒れないように傾く方向に壁を作りました。安く簡単に作りたかったのでPP(ポリプロピレン)という素材を使って、切り取って作りました。PPは水洗いできるため、汚れても安心です。

【むずかしかったところ】

コースターの曲線を作るのが難しかったです。

使い方・動かし方・遊び方

【コップを置いて使用する場合】

飲み終えかけたコップに残ったわずかなジュースがコースターの底面が斜めっているために片側に集まる。片側にストローを置くことで最後まで飲み切ることが簡単にできる！また、背もたれがあるので、カップは倒れない。もし、倒れるか心配になったら右端裏側に釣り具などの重りを張り付けるとより安心して使用できる。

【ゼリー・ヨーグルトなどを置いて使用する場合】

ゼリーにスプーンを置くと落ちたりする。手や床がぬるぬるになることがある。そこで、このコースターを使用する。スプーンは落ちることなく安定する。また、食べ終わった後も、コースターの壁を使って置けば、転げ落ちることがない。器の大きさ、形状によっていろいろな置き方ができて、スプーンや器の転倒などを防ぐことができる。コースターがないと、転びやすい。このコースターを使えば安定する。いろいろな形状の器に対応する。



第65回鳥取県発明くふう展

BSS山陰放送社長賞



作品名

暑さに負けるな!! 風・水分チャージイス

入賞者

岩崎 友李

米子市立福米西小学校 5年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

夏暑いから、外で座るイスにドリンクが置けたり、扇風機が付いていたら熱中症対策になって、夏涼しく過ごせると思い、作ろうと思いました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

【くふうしたところ】

・ドリンクホルダーは汚れても取り外して洗えるように取り付けました。

・扇風機は家にあったハンディー扇風機を使い、取り外せるよう、筒に差し込んで、高さも調整できるように、板を折りたたんで収納出来るようにしました。

【むずかしかったところ】

ボルトを締めるのが、固くて難しかったです。

使い方・動かし方・遊び方

イスの脚にドリンクホルダーやハンディー扇風機を置く筒を付けました。ドリンクホルダーの底に保冷剤を置いてからドリンクを置いて使用すれば、冷えたドリンクが飲みます。扇風機の折りたたみ板のねじを少し緩めて、いい高さでねじを締めて、固定した後にハンディー扇風機を筒に差し込み使用します。座りながら風もあびれて、飲み物もすぐに手が届きます。

第65回鳥取県発明くふう展

鳥取県商工会議所連合会会長賞



作品名

夢がつまった 万年車

入賞者

上田 悠生

鳥取市立日進小学校 6年
(鳥取市少年少女発明クラブ)

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

毎日、明日の学校の準備をするときにカレンダーを見ます。そのときに勉強机の上にカレンダーがあると便利だと思いました。また文具も一緒に置くところがあればもっと便利だと思い「夢がつまった万年車」を作りました。
木で作ったので、長く使えて地球に優しいです。

くふうしたところ・むずかしかったところ

- ①お父さんに万年カレンダーをインターネットで調べてもらったら、棒を使ったものがありましたので、この方法で作りました。
- ②初めにダンボールで模型を作って仕組みを考えました。
- ③材料はヒノキと松を使いました。木の香りはリラックスできます。
- ④工作は発明クラブでいつも使っている機器(糸ノコ盤・帯ノコ盤など)を使い木工ボンドで組み立てました。機器を使うのがとても緊張しました。板の厚さを考えながら作るのが難しかったです。
- ⑤カレンダー・文具入れ・台車の3つの部分に分けて作り、組み立てました。
- ⑥腕時計掛け・文具入れの棚と仕切り・私の秘密基地を、どこにどのように作るかを工夫しました。
- ⑦私の秘密基地の扉を付ける時に、車輪に当たってしまい、文具入れ全体を上げる台を付けたり上手になりました。

使い方・動かし方・遊び方

8本の六角棒に上半分が0-4と空白、下半分が5-9と空白になっていて、左から4本が年、左中2本が月、右中2本が日、残り1本は曜日に使います。

第65回鳥取県発明くふう展

鳥取県商工会連合会会長賞



作品名

かんたんに取れる ティッシュケース

入賞者

小林 隼士

大山町立名和小学校 5年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

自分がベッドで寝ている時にティッシュを取るの
が取りにくいので、この作品を作りました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

【くふうしたところ】

ベッドにかけられるように工夫しました。

【むずかしかったところ】

ティッシュを入れる箱にねじを付けたのが難し
かったです。

使い方・動かし方・遊び方

フックをベッドにひっかけて、寝ている時に取れ
るようにします。

第65回鳥取県発明くふう展

鳥取県中小企業団体中央会会長賞



作品名

みんなにやさしい ユニバーサル デザインうちわ

入賞者

古田 朔麻

湯梨浜町立東郷小学校 5年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

ミニバスの試合のタイムアウトの時に選手をうちわ
でおおぎますが、楽にみんなに心地よい風を送りたい
と思い考えました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

- ①選手にやさしい
…体を冷やさない優しい風を送ることができる
- ②あおぐ人にやさしい
…楽に(少ないエネルギーで)風をおこすことができる
- ③みんなに優しい
…広い範囲(360度)に風をおこすことができる
(あおぐ人にも風がくる)

使い方・動かし方・遊び方

筒を持ち筒の中で柄を回すように手首を動かします。

第65回鳥取県発明くふう展

日本弁理士会会長奨励賞

作品名

そうじき

入賞者

山本 佑真

米子市立伯仙小学校 4年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

サランラップの芯があったので何を作ろうかと考えたら、掃除機を思いつきました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

【くふうしたところ】

ペットボトルの蓋でローラーを作り動かせるようにしました。

【むずかしかったところ】

先端のローラーが抜けるので大変でした。

使い方・動かし方・遊び方

掃除機を動かすイメージで使います。



第65回 鳥取県発明くふう展
作品名 そうじき
出展者 山本 佑真
学校名 米子市立伯仙小学校 (4年)
氏名 山本 佑真

鳥取県発明協会
会長賞



第65回 鳥取県発明くふう展
作品名 そうじき
出展者 山本 佑真
学校名 米子市立伯仙小学校 (4年)
氏名 山本 佑真

鳥取県発明協会
会長賞

作品名

耳おたすけ隊

入賞者

佐伯 七翔

米子市立彦名小学校 4年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

最初は小さなメガホンを作ろうとしていたが、失敗した。そこでペットボトルの底の方から大声や小声を出してみた。すると、小声でも相手の耳元で話すとよく聞こえることに気付いた。これは、耳の聞こえが悪い方やお年寄りの方に、大きい声を出さなくても聞こえる道具になるかもしれないと思ったから完成させた。

くふうしたところ・むずかしかったところ

接続するところを外れないようにゴムと桃の保護袋使って工夫した。

使い方・動かし方・遊び方

2人で行う。まず、ペットボトルの方に口をあて、1人がしゃべる。次に牛乳パックの方に聞く人が耳にあてる。ペットボトルの方から小声でしゃべる。聞く人は、どんな小声でも聞こえる。

第65回 鳥取県発明くふう展		
作品名	耳おたすけ隊	
学校名 (学年)	米子市立彦名小学校 (4年)	
氏名	佐伯 七翔	

アイデア賞

